

國學院大學学術情報リポジトリ

第118巻総目録

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2023-02-05 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://k-rain.repo.nii.ac.jp/records/351

第118巻総目録

〔分類索引〕

総記

情報科学

情報化時代における「博物館」と「展示学」

(特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)

高 橋 信 裕 118-11

図書館・図書館学

MLA連携へのアプローチ —Aの視点から—

(特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)

杉 山 正 司 118-11

博物館

明治末期における坪井正五郎の人類学展示と博物館構想

下 田 夏 鈴 118-2

全博協の役割考

—大会テーマと紀要から見た全国大学博物館学講座協議会の活動—

(特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)

鷹 野 光 行 118-11

学芸員養成課程のグローバル化における課題と展望

—上海大学博物館学研修を事例として—

(特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)

落 合 知 子 118-11

学芸員養成課程における博物館教育論の現状と課題

—教育者としての博物館学芸員育成の視点から—

(特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)

高 橋 克 118-11

公立博物館と指定管理者制度

(特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)

大 貫 英 明 118-11

MLA連携へのアプローチ —Aの視点から—

(特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)

杉 山 正 司 118-11

- 知の循環型社会における博物館の新たな役割 —知産知承を目指して—
(特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)
小 川 義 和 118-11
- 歴史博物館における教育普及活動の主体的な歴史学習について
(特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)
鈴 木 章 生 118-11
- 博物館のコレクション管理の動向と展望
—イギリスのコレクション管理から学ぶこと—
(特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)
金 山 喜 昭 118-11
- 日本刀の記録の歴史と今後の展望 —押形の再評価について—
(特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)
井 本 悠 紀 118-11
- 震災時における組織的資料保全対応に関する検証
—熊本地震の教訓にみる大学博物館の役割—
(特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)
安 高 啓 明 118-11
- 情報化時代における「博物館」と「展示学」
(特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)
高 橋 信 裕 118-11
- 展示学の課題 —展示行為の初源的形態とその用語の研究—
(特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)
下 湯 直 樹 118-11
- 『紀伊風土記の丘基本計画』を巡って
(特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)
中 村 浩 118-11
- 1900年巴里万国博覧会の<世界一周館> —芸妓の展示を見た日本人—
(特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)
前 川 公 秀 118-11
- 博物館の理念的認識の推移について
(特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)
駒 見 和 夫 118-11
- 博物館史における三宅米吉の位置 —「博学連携」史の一側面—
(特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)
會 田 康 範 118-11

ポピュラー音楽博物館の過去・現在・未来

—美空ひばりと石原裕次郎の展示施設を事例として—

(特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)

井 上 裕 太 118-11

博物館における興行 —歴史展の現在—

(特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)

杉 山 哲 司 118-11

台湾の博物館制度の現状と課題 —歴史・法制度の考察を中心に—

(特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)

二 葉 俊 弥 118-11

「観光」と博物館 —地域博物館の再生のために—

(特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)

菅 根 幸 裕 118-11

ミュージアムの展示における映像と娯楽

(特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)

見 留 武 士 118-11

博物館に関する歴史研究の必要性 —各県博物館史の編纂に向けて—

(特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)

中 島 金太郎 118-11

哲学

哲学各論

芸術と感情

西 村 清 和 118-8

東洋思想

潘府『孔子通紀』初探

青 木 洋 司 118-9

何晏の政治観 —玄学萌芽を考えるために— (学生懸賞論文)

伊 藤 涼 118-9

宗教

宗教文化教育と意識されない価値判断 —認知科学等の視点を参照して—

井 上 順 孝 118-6

歴史

日本史

[中世]

四至勝示から境界線へ —寛喜二年神護寺・高山寺絵図の境界表現を中心に—

吉 田 敏 弘 118-5

[近世]

日本刀の記録の歴史と今後の展望 ―押形の再評価について―

(特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)

井 本 悠 紀 118-11

[近代以後]

日台空路の断絶と復活に関する一考察 ―日中航空協定問題をめぐって―

池 田 直 隆 118- 2

明治末期における坪井正五郎の人類学展示と博物館構想

下 田 夏 鈴 118- 2

明治後期における佐藤虎次郎の対外観 ―南進論から「帝国主義」へ―

伊 藤 陽 平 118- 9

近代化遺産の保存と課題 ―国指定史跡陸軍板橋火薬製造所跡をめぐって―

(特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)

小 西 雅 徳 118-11

震災時における組織的資料保全対応に関する検証

―熊本地震の教訓にみる大学博物館の役割―

(特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)

安 高 啓 明 118-11

情報化時代における「博物館」と「展示学」

(特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)

高 橋 信 裕 118-11

1900年巴里万国博覧会の＜世界一周館＞ ―芸妓の展示を見た日本人―

(特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)

前 川 公 秀 118-11

アジア史・東洋史

日台空路の断絶と復古に関する一考察 ―日中航空協定問題をめぐって―

池 田 直 隆 118- 2

ヨーロッパ史・西洋史

日台空路の断絶と復活に関する一考察 ―日中航空協定問題をめぐって―

池 田 直 隆 118- 2

シュンボシオンと女性：近年の研究動向管見

古 山 正 人 118-10

地理・地誌・紀行

四至勝示から境界線へ ―寛喜二年神護寺・高山寺絵図の境界表現を中心に―

吉 田 敏 弘 118- 5

社会科学

社会

学芸員の諸問題

- (特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)
青 木 豊 118-11

情報化時代における「博物館」と「展示学」

- (特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)
高 橋 信 裕 118-11

教育

学芸員の諸問題

- (特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)
青 木 豊 118-11

学芸員養成課程における博物館教育論の現状と課題

—教育者としての博物館学芸員育成の視点から—

- (特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)
高 橋 克 118-11

公立博物館と指定管理者制度

- (特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)
大 貫 英 明 118-11

知の循環型社会における博物館の新たな役割 —知産知承を目指して—

- (特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)
小 川 義 和 118-11

情報化時代における「博物館」と「展示学」

- (特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)
高 橋 信 裕 118-11

博物館史における三宅米吉の位置 —「博学連携」史の一側面—

- (特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)
會 田 康 範 118-11

風俗習慣・民俗学・民族学

真宗門徒の村の葬儀の継承と変化

一二〇一六年四月の現地調査とその事例分析から見えてくること—

- 川 嶋 麗 華 118-2

日本民俗学と國學院大學 —歴史と伝統に学び未来へとつなぐ—

- (特集 日本民俗学の展望を拓く—伝承文学専攻開設二十五周年記念)
新 谷 尚 紀 118-4

トボスとしての架橋伝説

(特集 日本民俗学の展望を拓く—伝承文学専攻開設二十五周年記念)

花 部 英 雄 118- 4

折口信夫の民俗学 —柳田國男からの示唆—

(特集 日本民俗学の展望を拓く—伝承文学専攻開設二十五周年記念)

小 川 直 之 118- 4

高度経済成長と民俗学

(特集 日本民俗学の展望を拓く—伝承文学専攻開設二十五周年記念)

関 沢 まゆみ 118- 4

死者と生者を結ぶ傘鈴 —三重県志摩市大王町波切の新盆行事から—

(特集 日本民俗学の展望を拓く—伝承文学専攻開設二十五周年記念)

服 部 比呂美 118- 4

昔話「隣の寝太郎」と餅

(特集 日本民俗学の展望を拓く—伝承文学専攻開設二十五周年記念)

佐 伯 和香子 118- 4

卯槌について

(特集 日本民俗学の展望を拓く—伝承文学専攻開設二十五周年記念)

大 石 泰 夫 118- 4

伝承キーパーソンと祭囃子 —東京都大田区、神奈川県川崎市を中心に—

(特集 日本民俗学の展望を拓く—伝承文学専攻開設二十五周年記念)

高 久 舞 118- 4

澁澤敬三の民俗学 —その方法と可能性

(特集 日本民俗学の展望を拓く—伝承文学専攻開設二十五周年記念)

石 垣 悟 118- 4

日本民俗学が論じた沖縄 —1970年代前後の反省の文脈を中心に—

(特集 日本民俗学の展望を拓く—伝承文学専攻開設二十五周年記念)

武 井 基 晃 118- 4

疱瘡絵の画題と疱瘡除け

石 垣 絵 美 118- 7

鯨絵馬に込められた病平癒について (学生懸賞論文) 細 田 博 子 118- 9

学芸員の諸問題

(特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)

青 木 豊 118-11

学芸員養成課程における博物館教育論の現状と課題

—教育者としての博物館学芸員育成の視点から—

(特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)

高 橋 克 118-11

口承文芸研究はなぜ「疑似的な声」と向き合えないのか

(特集 日本民俗学の展望を拓く—伝承文学専攻開設二十五周年記念)

飯 倉 義 之 118-4

医学・薬学

疱疹絵の画題と疱疹除け

石 垣 絵 美 118-7

産業

観光事業

情報化時代における「博物館」と「展示学」

(特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)

高 橋 信 裕 118-11

通信事業

情報化時代における「博物館」と「展示学」

(特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)

高 橋 信 裕 118-11

芸術・美術

鯨絵馬に込められた病平癒について (学生懸賞論文) 細 田 博 子 118-9

版画

疱疹絵の画題と疱疹除け

石 垣 絵 美 118-7

工芸

日本刀の記録の歴史と今後の展望 —押形の再評価について—

(特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)

井 本 悠 紀 118-11

音楽・舞踊

ポピュラー音楽博物館の過去・現在・未来

—美空ひばりと石原裕次郎の展示施設を事例として—

(特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)

井 上 裕 太 118-11

言語

英語の音声学習と指導

出 世 直 衛 118-6

日本語

与謝野晶子の欧州旅行とその後の展開について —国際的精神と帝国主義—

(特集 日本近現代文学—その交通と交差)

ルカ・カッボンチェッリ 118-1

古代語における引用表現「～と聞く」について

辻 本 桜 介 118-2

S. R. Brown *Colloquial Japanese*の成立事情 —Lexilogusとの関連を中心に—

シュテファン カイザー 118- 3

和歌における「…ばや…連体形」の解釈について 小 田 勝 118- 3

『古今和歌集』歌に見る「…とす」「…といふ」「…と思ふ」の陳述の機能

中 村 幸 弘 118- 5

武家歌人今川氏真の詠作における助動詞「らむ」について

—疑問語との結びつきをめぐって— 色 川 大 輔 118- 6

尊敬用法の「る・らる」の位置づけ 吉 田 永 弘 118- 9

「此のらむは静心なくを受くるなり」

—或る「新説」の解釈史上における位置について— 色 川 大 輔 118-12

連体修飾語を冠する和歌の類句「恋もするかな」の成立と展開

—他動詞「す」のヲ格賓語概念の多様化— 中 村 幸 弘 118-12

英語

Japanese Students and their Grasp of English Articles

A Preliminary Study of L2 English Article Learning and Usage

スピアーズ・スコット 118- 2

ドイツ語

日常ドイツ語の音声コーパス分析に基づく接尾辞<-en>の音声変異

新 倉 真矢子 118-12

文学

朝顔の花手折る薫

—『源氏物語』「宿木」巻「今朝のまの」の独詠歌を視点として—

(学生懸賞論文) 高 倉 明樹子 118- 7

日本文学

近代文学への出発 森鷗外と旅 (特集 日本近現代文学—その交通と交差)

マティルデ・マストランジェロ 118- 1

与謝野晶子の欧州旅行とその後の展開について —国際的精神と帝国主義—

(特集 日本近現代文学—その交通と交差) ルカ・カッボンチェッリ 118- 1

紀行文のまなざし —澁澤龍彦『城』が語る幻想—

(特集 日本近現代文学—その交通と交差) 安 西 晋 二 118- 1

『枕草子』「香炉峰の雪」と「三月ばかり」の段を読み直す

津 島 知 明 118- 3

久留米文化財収蔵館寄託「合戦絵巻」

(『平治物語絵巻』『六波羅合戦巻』模本) について 伊 藤 悦 子 118- 3

昔話「隣の寝太郎」と餅

(特集 日本民俗学の展望を拓く—伝承文学専攻開設二十五周年記念)

佐 伯 和香子 118- 4

芥川龍之介「鼻」論 —揺らぐ＜傍觀者の利己主義＞—

岡 崎 直 也 118- 6

倭建命物語における「建荒之情」の意義

小 野 諒 巳 118- 7

朝顔の花手折る薫

—『源氏物語』『宿木』巻「今朝のまの」の独詠歌を視点として—

(学生懸賞論文)

高 倉 明樹子 118- 7

山蔭中納言と天の羽衣

山 岡 敬 和 118- 8

『源氏物語』六条御息所の最後の手紙

—「白き唐の紙四五枚」と〈連作〉が示すもの— (学生懸賞論文)

小 菅 あすか 118- 9

詩歌

[古代]

天平元年の班田と万葉集 —律令官人の言説と制度— 土 佐 秀 里 118- 8

学芸員養成課程における博物館教育論の現状と課題

—教育者としての博物館学芸員育成の視点から—

(特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)

高 橋 克 118-11

連体修飾語を冠する和歌の類句「恋もするかな」の成立と展開

—他動詞「す」のヲ格賓語概念の多様化—

中 村 幸 弘 118-12

[中古]

『古今和歌集』歌に見る「…とす」「…といふ」「…と思ふ」の陳述の機能

中 村 幸 弘 118- 5

「此のらむは静心なくを受くるなり」

—或る「新説」の解釈史上における位置について— 色 川 大 輔 118-12

連体修飾語を冠する和歌の類句「恋もするかな」の成立と展開

—他動詞「す」のヲ格賓語概念の多様化—

中 村 幸 弘 118-12

[中世]

武家歌人今川氏真の詠作における助動詞「らむ」について

—疑問語との結びつきをめぐって—

色 川 大 輔 118- 6

[近代以後]

与謝野晶子の欧州旅行とその後の展開について —国際的精神と帝国主義—

(特集 日本近現代文学—その交通と交差)

ルカ・カッボンチェッリ 118- 1

戯曲

安部公房スタジオと同時代の欧米の実験演劇における

社会・政治・共同体・俳優の役割 (特集 日本近現代文学—その交通と交差)

ジャンルッカ・コーチ 118-1

小説・物語

[中古]

『うつほ物語』『楼の上』巻における中島の楼閣 —京極邸再興の意義—

岩 原 真 代 118-5

朝顔の花手折る薫

—『源氏物語』『宿木』巻「今朝のまの」の独詠歌を視点として—

(学生懸賞論文)

高 倉 明 樹 子 118-7

『源氏物語』六条御息所の最後の手紙

—「白き唐の紙四五枚」と〈連作〉が示すもの— (学生懸賞論文)

小 菅 あすか 118-9

「葎の門」の「らうたげならむ人」 —光源氏と花散里—

塚 原 明 弘 118-10

[中世]

『枕草子』『香炉峰の雪』と「三月ばかり」の段を読み直す

津 島 知 明 118-3

長門切からわかること —平家物語成立論・諸本論の新展開—

松 尾 葦 江 118-5

[近世]

疱瘡絵の画題と疱瘡除け

石 垣 絵 美 118-7

「春の山ぶみ」考 —嵯峨野の春の夢—

天 野 聡 一 118-8

[近代以後]

近代文学への出発 森鷗外と旅 (特集 日本近現代文学—その交通と交差)

マティルデ・マストランジェロ 118-1

宮澤賢治作品に顕現している「自己犠牲」の一考察

—「グスコブドリの伝記」の主人公ブドリの殉死を中心に—

(特集 日本近現代文学—その交通と交差)

フラット・アブラハム・ジョージ 118-1

太宰治「女の決闘」論

—戦争文学としてあるいは「現地報告」のパロディとして—

(特集 日本近現代文学—その交通と交差)

吉 岡 真 緒 118-1

森敦『私家版 聊斎志異』論 —引かれた斜線—

(特集 日本近現代文学—その交通と交差)

井 上 明 芳 118-1

紀行文のまなざし —澁澤龍彦『城』が語る幻想—

(特集 日本近現代文学—その交通と交差)

安 西 晋 二 118-1

芥川龍之介「鼻」論 —揺らぐ傍観者の利己主義>—

岡 崎 直 也 118- 6

『イソップ株式会社』に見る杵物語形式の現代文学的发展

岩 瀬 由 佳 118- 7

評論・エッセイ・随筆

[近代以後]

近代文学への出発 森鷗外と旅 (特集 日本近現代文学—その交通と交差)

マティデ・マストランジェロ 118- 1

与謝野晶子の欧州旅行とその後の展開について —国際的精神と帝国主義—

(特集 日本近現代文学—その交通と交差)

ルカ・カッボンチェッリ 118- 1

島尾敏雄の「ヤポネシア」論 —その起源へ

(特集 日本近現代文学—その交通と交差)

石 川 則 夫 118- 1

紀行文のまなざし —澁澤龍彦『城』が語る幻想—

(特集 日本近現代文学—その交通と交差)

安 西 晋 二 118- 1

中国文学・その他の東洋文学

後漢・馮衍〈自論〉初探

宮 内 克 浩 118-10

研究ノート

国際的な移民と異種混淆文化の研究

—在琉中国人と沖縄系ブラジル人を例として—

渡 邊 欣 雄 118- 3

観光と博物館

(特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)

矢 島 國 雄 118-11

書評

柏歴史クラブ代表 上山和雄編著

『柏にあった陸軍飛行場—「秋水」と軍関連施設』

神 山 知 徳 118- 3

大谷歩著『万葉集の恋と語りの文芸史』

梶 川 信 行 118- 5

宮崎莊平著『女流日記文学論輯』

福 家 俊 幸 118- 6

田嶋一著『<少年>と<青年>の近代日本—人間形成と教育の社会史』

小 国 喜 弘 118- 7

伊藤久志著『近代日本の都市社会集団』

高 嶋 修 一 118- 7

藤野寛著『「承認」の哲学—他者に認められるとはどういうことか—』

田 原 彰太郎 118- 8

大石泰夫著『祭りの年輪』

新 谷 尚 紀 118-10

橋本富太郎著『廣池千九郎—道徳科学とは何ぞや—』

藤 田 大 誠 118-12

紹介

- | | | |
|---|---------|--------|
| 矢部健太郎著『関白秀次の切腹』 | 宮 本 義 己 | 118-5 |
| 佐藤長門著『蘇我大臣家—倭王権を支えた雄族—』 | 清 武 雄 二 | 118-6 |
| 國學院大學日本文化研究所編 井上順孝責任編集
『〈日本文化〉はどこにあるか』 | 齊 藤 智 朗 | 118-8 |
| 大野眞男・小林隆編
『方言を伝える 3.11東日本大震災被災地における取り組み』 | 三 樹 陽 介 | 118-10 |

談話室

- | | | |
|---------------------|-------------|--------|
| 片仮名文とネ子の話 | 佐 野 光 一 | 118-2 |
| 網渡りの日々 | 野 呂 健 | 118-3 |
| 日本語とラテン語、そして日本語教育 | シュテファン カイザー | 118-5 |
| 世界でいちばん格好いい文学博士 | 千 葉 聡 | 118-6 |
| 日本国憲法と国民の責務を巡って | 宮 元 啓 一 | 118-7 |
| 真床覆衾と“國學院流神道” —ふたたび | 岡 田 莊 司 | 118-8 |
| 唐詩私解 | 高 山 節 也 | 118-9 |
| 麗江マンゴーの香り | 黒 澤 直 道 | 118-10 |
| 新羅清海鎮の位置をめぐる | 山 崎 雅 稔 | 118-12 |

〔執筆者索引〕

會 田 康 範	博物館史における三宅米吉の位置 —「博学連携」史の一側面— (特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)	118-11
青 木 豊	学芸員の諸問題 (特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)	118-11
青 木 洋 司	藩府『孔子通紀』初探	118- 9
天 野 聡 一	「春の山ぶみ」考 —嵯峨野の春の夢—	118- 8
安 西 晋 二	紀行文のまなざし —澁澤龍彦『城』が語る幻想— (特集 日本近現代文学—その交通と交差)	118- 1
飯 倉 義 之	口承文芸研究はなぜ「疑似的な声」と向き合えないのか (特集 日本民俗学の展望を拓く—伝承文学専攻開設 二十五周年記念)	118- 4
池 田 直 隆	日台空路の断絶と復活に関する一考察 —日中航空協定問題をめぐって—	118- 2
石 垣 絵 美	疱瘡絵の画題と疱瘡除け	118- 7
石 垣 悟	澁澤敬三の民俗学 —その方法と可能性 (特集 日本民俗学の展望を拓く—伝承文学専攻開設 二十五周年記念)	118- 4
石 川 則 夫	島尾敏雄の「ヤボネシア」論—その起源へ (特集 日本近現代文学—その交通と交差)	118- 1
伊 藤 悦 子	久留米文化財収蔵館寄託「合戦絵巻」 (『平治物語絵巻』『六波羅合戦巻』模本) について	118- 3
伊 藤 陽 平	明治後期における佐藤虎次郎の対外観 —南進論から「帝国主義」へ—	118- 9
伊 藤 涼	何晏の政治観 —玄学萌芽を考えるために— (学生懸賞論文)	118- 9
井 上 明 芳	森敦『私家版 聊齋志異』論 —引かれた斜線— (特集 日本近現代文学—その交通と交差)	118- 1
井 上 順 孝	宗教文化教育と意識されない価値判断 —認知科学等の視点を参照して—	118- 6
井 上 裕 太	ポピュラー音楽博物館の過去・現在・未来 —美空ひばりと石原裕次郎の展示施設を事例として— (特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)	118-11

井 本 悠 紀	日本刀の記録の歴史と今後の展望 —押形の再評価について— (特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)	118-11
色 川 大 輔	武家歌人今川氏真の詠作における助動詞「らむ」について —疑問語との結びつきをめぐって—	118- 6
色 川 大 輔	「此のらむは静心なくを受くるなり」 —或る「新説」の解釈史上における位置について—	118-12
岩 瀬 由 佳	『イソップ株式会社』に見る杵物語形式の現代文学的發展	118- 7
岩 原 真 代	『うつほ物語』『楼の上』巻における中島の楼閣 —京極邸再興の意義—	118- 5
大 石 泰 夫	卯槌について (特集 日本民俗学の展望を拓く—伝承文学専攻開設 二十五周年記念)	118- 4
大 貫 英 明	公立博物館と指定管理者制度 (特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)	118-11
岡 崎 直 也	芥川龍之介「鼻」論 —揺らぐ傍観者の利己主義>—	118- 6
岡 田 莊 司	真床覆衾と“國學院流神道” —ふたたび(談話室)	118- 8
小 川 直 之	折口信夫の民俗学 —柳田國男からの示唆— (特集 日本民俗学の展望を拓く—伝承文学専攻開設 二十五周年記念)	118- 4
小 川 義 和	知の循環型社会における博物館の新たな役割 —知産知承を目指して— (特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)	118-11
小 田 勝	和歌における「…ばや…連体形」の解釈について	118- 3
落 合 知 子	学芸員養成課程のグローバル化における課題と展望 —上海大学博物館学研修を事例として— (特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)	118-11
小 野 諒 巳	倭建命物語における「建荒之情」の意義	118- 7
梶 川 信 行	大谷歩著『万葉集の恋と語りの文芸史』(書評)	118- 5

- 金 山 喜 昭 博物館のコレクション管理の動向と展望
—イギリスのコレクション管理から学ぶこと—
(特集 國學院大學博物館開設60周年
博物館・博物館学の諸問題Ⅱ) 118-11
- 神 山 知 徳 柏歴史クラブ代表 上山和雄編著
『柏にあった陸軍飛行場—「秋水」と軍関連施設』(書評)
118- 3
- 川 嶋 麗 華 真宗門徒の村の葬儀の継承と変化
—二〇一六年四月の現地調査とその事例分析から
見えてくること— 118- 2
- 清 武 雄 二 佐藤長門著『蘇我大臣家—倭王権を支えた雄族—』(紹介)
118- 6
- 黒 澤 直 道 麗江マンガーの香り (談話室) 118-10
- 小 国 喜 弘 田嶋一著『＜少年＞と＜青年＞の近代日本
—人間形成と教育の社会史』(書評) 118- 7
- 小 菅 あすか 『源氏物語』六条御息所の最後の手紙
—「白き唐の紙四五枚」と〈連作〉が示すもの—
(学生懸賞論文) 118- 9
- 小 西 雅 徳 近代化遺産の保存と課題
—国指定史跡陸軍板橋火薬製造所跡をめぐって—
(特集 國學院大學博物館開設60周年
博物館・博物館学の諸問題Ⅱ) 118-11
- 駒 見 和 夫 博物館の理念的認識の推移について
(特集 國學院大學博物館開設60周年
博物館・博物館学の諸問題Ⅱ) 118-11
- 齊 藤 智 朗 國學院大學日本文化研究所編 井上順孝責任編集
『〈日本文化〉はどこにあるか』(紹介) 118- 8
- 佐 伯 和香子 昔話「隣の寝太郎」と餅
(特集 日本民俗学の展望を拓く—伝承文学専攻開設
二十五周年記念) 118- 4
- 佐 野 光 一 片仮名文とネ子の話 (談話室) 118- 2
- 下 田 夏 鈴 明治末期における坪井正五郎の人類学展示と博物館構想
118- 2
- 下 湯 直 樹 展示学の課題
—展示行為の初源的形態とその用語の研究—
(特集 國學院大學博物館開設60周年
博物館・博物館学の諸問題Ⅱ) 118-11

ジャンルッカ・コーチ	安部公房スタジオと同時代の欧米の実験演劇における 社会・政治・共同体・俳優の役割 (特集 日本近現代文学—その交通と交差)	118- 1
出世直衛	英語の音声学習と指導	118- 6
シュテファン カイザー	S. R. Brown <i>Colloquial Japanese</i> の成立事情 — <i>Lexilogus</i> との関連を中心に—	118- 3
シュテファン カイザー	日本語とラテン語、そして日本語教育(談話室)	118- 5
新谷尚紀	日本民俗学と國學院大學 —歴史と伝統に学び未来へとつなぐ— (特集 日本民俗学の展望を拓く—伝承文学専攻開設 二十五周年記念)	118- 4
新谷尚紀	大石泰夫著『祭りの年輪』(書評)	118-10
菅根幸裕	「観光」と博物館 —地域博物館の再生のために— (特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)	118-11
杉山哲司	博物館における興行 —歴史展の現在— (特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)	118-11
杉山正司	MLA連携へのアプローチ —Aの視点から— (特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)	118-11
鈴木章生	歴史博物館における教育普及活動の主體的な歴史学習について (特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)	118-11
スピーアーズ・スコット	Japanese Students and their Grasp of English Articles A Preliminary Study of L2 English Article Learning and Usage	118- 2
関沢まゆみ	高度経済成長と民俗学 (特集 日本民俗学の展望を拓く—伝承文学専攻開設 二十五周年記念)	118- 4
高倉明樹子	朝顔の花手折る薫 —『源氏物語』『宿木』巻「今朝のまの」の独詠歌を 視点として—(学生懸賞論文)	118- 7
高嶋修一	伊藤久志著『近代日本の都市社会集団』(書評)	118- 7

鷹 野 光 行	全博協の役割考 —大会テーマと紀要から見た 全国大学博物館学講座協議会の活動— (特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)	118-11
高 橋 信 裕	情報化時代における「博物館」と「展示学」 (特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)	118-11
高 橋 克	学芸員養成課程における博物館教育論の現状と課題 —教育者としての博物館学芸員育成の視点から— (特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)	118-11
高 久 舞	伝承キーパーソンと祭囃子 —東京都大田区、神奈川県川崎市を中心に— (特集 日本民俗学の展望を拓く—伝承文学専攻開設 二十五周年記念)	118- 4
高 山 節 也	唐詩私解 (談話室)	118- 9
武 井 基 晃	日本民俗学が論じた沖縄 —1970年代前後の反省の文脈を中心に— (特集 日本民俗学の展望を拓く—伝承文学専攻開設 二十五周年記念)	118- 4
田 原 彰太郎	藤野寛著『「承認」の哲学 —他者に認められるとはどういうことか—』(書評)	118- 8
千 葉 聡	世界でいちばん格好いい文学博士 (談話室)	118- 6
塚 原 明 弘	「葎の門」の「らうたげならむ人」 —光源氏と花散里—	118-10
津 島 知 明	『枕草子』『香炉峰の雪』と「三月ばかり」の段を読み直す	118- 3
辻 本 桜 介	古代語における引用表現「～と聞く」について	118- 2
土 佐 秀 里	天平元年の班田と万葉集 —律令官人の言説と制度—	118- 8
中 島 金太郎	博物館に関する歴史研究の必要性 —各県博物館史の編纂に向けて— (特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)	118-11
中 村 浩	『紀伊風土記の丘基本計画』を巡って (特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)	118-11

中 村 幸 弘	『古今和歌集』歌に見る 「…とす」「…といふ」「…と思ふ」の陳述の機能	118- 5
中 村 幸 弘	連体修飾語を冠する和歌の類句「恋もするかな」の成立と展開 —他動詞「す」のヲ格賓語概念の多様化—	118-12
新 倉 真矢子	日常ドイツ語の音声コーパス分析に基づく 接尾辞<-en>の音声変異	118-12
西 村 清 和	芸術と感情	118- 8
野 呂 健	綱渡りの日々（談話室）	118- 3
服 部 比呂美	死者と生者を結ぶ傘鉾 —三重県志摩市大王町波切の新盆行事から— （特集 日本民俗学の展望を拓く—伝承文学専攻開設 二十五周年記念）	118- 4
花 部 英 雄	トボスとしての架橋伝説 （特集 日本民俗学の展望を拓く—伝承文学専攻開設 二十五周年記念）	118- 4
福 家 俊 幸	宮崎莊平著『女流日記文学論輯』（書評）	118- 6
藤 田 大 誠	橋本富太郎著『廣池千九郎—道徳科学とは何ぞや—』（書評）	118-12
二 葉 俊 弥	台湾の博物館制度の現状と課題 —歴史・法制度の考察を中心に— （特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ）	118-11
ブラット・アブラハム・ジョージ	宮澤賢治作品に顕現している「自己犠牲」の一考察 —「グスコープドリの伝記」の主人公ブドリの殉死を中心に— （特集 日本近現代文学—その交通と交差）	118- 1
古 山 正 人	シュンポシオンと女性：近年の研究動向管見	118-10
細 田 博 子	鯨絵馬に込められた病平癒について（学生懸賞論文）	118- 9
前 川 公 秀	1900年巴里万国博覧会の＜世界一周館＞ —芸妓の展示を見た日本人— （特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ）	118-11
松 尾 葦 江	長門切からわかること —平家物語成立論・諸本論の新展開—	118- 5
マティルデ・マストランジェロ	近代文学への出発 森鷗外と旅 （特集 日本近現代文学—その交通と交差）	118- 1

三 樹 陽 介	大野眞男・小林隆編 『方言を伝える 3.11東日本大震災被災地における取り組み』 (紹介)	118-10
見 留 武 士	ミュージアムの展示における映像と娯楽 (特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)	118-11
宮 内 克 浩	後漢・馮衍〈自論〉初探	118-10
宮 元 啓 一	日本国憲法と国民の責務を巡って(談話室)	118- 7
宮 本 義 己	矢部健太郎著『関白秀次の切腹』(紹介)	118- 5
矢 島 國 雄	観光と博物館(研究ノート) (特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)	118-11
安 高 啓 明	震災時における組織的資料保全対応に関する検証 —熊本地震の教訓にみる大学博物館の役割— (特集 國學院大學博物館開設60周年 博物館・博物館学の諸問題Ⅱ)	118-11
山 岡 敬 和	山蔭中納言と天の羽衣	118- 8
山 崎 雅 稔	新羅清海鎮の位置をめぐる(談話室)	118-12
吉 岡 真 緒	太宰治「女の決闘」論 —戦争文学としてあるいは「現地報告」のパロディとして— (特集 日本近現代文学—その交通と交差)	118- 1
吉 田 敏 弘	四至膀示から境界線へ —寛喜二年神護寺・高山寺絵図の境界表現を中心に—	118- 5
吉 田 永 弘	尊敬用法の「る・らる」の位置づけ	118- 9
ルカ・カッポンチェッリ	与謝野晶子の欧州旅行とその後の展開について —国際的精神と帝国主義— (特集 日本近現代文学—その交通と交差)	118- 1
渡 邊 欣 雄	国際的な移民と異種混淆文化の研究 —在琉中国人と沖縄系ブラジル人を例として— (研究ノート)	118- 3